

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
1	一般	7	1	2	魅力ある商業の育成	商工業振興に要する経費	商工振興課	○		①市内に存在する企業の大半を占める中小企業や経済活動を行う団体に対して、補助金の交付やイベントの共同事業などで支援を行う。 ②電気料金の上昇などにより、各商店会で保有する共同施設(街路灯)の維持管理が困難となっている。固定費の支払い増が、商店会運営の圧迫に繋がっている。また事業承継に併せて商店会組織の後継者不足の解消を図る必要がある。	22,511	19,286	6精査・ 検証	①「場所的支援」「人的支援」以外の支援について、補助金交付事務の中で検討し、より商工業振興団体の現状に則した支援を可能にする。 ②新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、商店会もニューノーマルの対応が急務となっている。地元での消費が見直されている昨今、近隣住民が安心して消費活動ができるような取り組みに対しては柔軟な対応を行う。	21,882
2	一般	7	1	2	魅力ある商業の育成	空き店舗活用事業	商工振興課	○	○	①賑わいの創出を図るため、商店会の空き店舗を活用し、出店する人に対し、店舗改装費等の総額2分の1(上限100万円)を補助する。 ②依然として、市内には多くの空き店舗があり、空き店舗の解消に向け取り組んでいくほか、本事業が賑わいの創出に繋がっているか検証する必要がある。	1,000	2,539	6精査・ 検証	①商店街の空き店舗を活用し、集客に役立つ施設及び店舗の開店など、賑わいの創出を図っていく必要があるため。 ②前年度と同様に、本補助金の活用増を計る。また、地域で活動する事業実施主体との連携を検討し、地域の賑わいの創出を目指す。	3,000
3	一般	7	1	4	魅力ある商業の育成	観光振興に要する経費	商工振興課			①「観光ビジョン推進事業」が移行されたものとして、観光イベントや観光PR等、本市の魅力発信に資する取組を行う。また、鎌ヶ谷市ふるさと産品協会が実施する宣伝及び販売促進事業等に係る経費に対し、交付基準により補助する。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでのようなイベントによるPRが実施できない状況にある。	723	781	6精査・ 検証	①観光は総合産業であり、地域を豊かにするために、引き続き観光施策を推進する必要があるため。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続く予想されることから、日常生活が充実するような観光施策等を、観光ビジョンに基づき実施する。	1,259
4	一般	7	1	4	魅力ある商業の育成	観光ビジョン推進事業	商工振興課	○	○	①鎌ヶ谷市観光ビジョンに沿った観光振興策により、まちの活性化を図る。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでのようなイベントによるPRが実施できない状況にある。	4,669	137	1終了	①「観光振興に要する経費(経常経費)」に統合したため。 ②令和3年度は「観光振興に要する経費」に統合。なお次期観光ビジョン策定を見据え、鎌ヶ谷らしい観光についての検討を開始する。	0